

会社名	株式会社旅籠屋	上場取引所等	GR
コード番号	4807	本社所在都道府県	東京都
代表者	代表取締役社長 甲斐 真		
問い合わせ先	責任者役職名 代表取締役社長 甲斐 真	TEL (03) 3847-8858	

1. 平成 20 年 6 月期 第 1 四半期の業績（平成 19 年 7 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。
 3. 百万円未満は切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年第 1 四半期	168	(30.8)	52	(39.0)	52	(39.6)
19 年第 1 四半期	128	(31.8)	38	(43.7)	37	(46.4)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 経常利益率	
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%	%	%		
20 年第 1 四半期	51	(39.9)	8,272	24	7,302	82	17.3	12.7	31.2			
19 年第 1 四半期	36	(48.7)	5,911	49	5,191	57	13.5	9.0	29.3			

- (注) 1. 期中平均株式数 19 年 9 月期 6,245 株 18 年 9 月期 6,245 株
 2. 会計処理の方法の変更 無
 3. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
20 年第 1 四半期	440		325		73.9	52,082	70	
19 年第 1 四半期	430		293		68.0	46,857	11	

- (注) 1. 期末発行済株式数 19 年 9 月期 6,245 株 18 年 9 月期 6,245 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
20 年第 1 四半期	56		△16		△6		52	
19 年第 1 四半期	40		△6		△11		75	

2. 平成 20 年 6 月期の業績予想（平成 19 年 7 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金(円)				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間
通期	535	20	15	—	—	—	0	0

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 2,401円92銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上

第 14 期

第 1 四半期報告書

(平成 19 年 7 月 1 日から平成 19 年 9 月 30 日まで)



平成 19 年 10 月 26 日

株式会社 旅籠屋

会社名 (定款上の商号)	株式会社 旅籠屋
英文名 (英文商号)	Hatagoya & Company
コード番号	4807
代表者の役職氏名	代表取締役社長 甲斐 真
本店の所在の場所	東京都台東区寿 3 丁目 3 番 4 号
電話番号	03-3847-8858
連絡者	代表取締役社長 甲斐 真

当期の業績

(1) 損益計算書 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	当年度	前年同期比	前年度
		第1四半期 H18.7.1～ H18.9.30	第2四半期 H18.10.1～ H18.12.31	第3四半期 H19.1.1～ H19.3.31	第4四半期 H19.4.1～ H19.6.30	第1四半期 H19.7.1～ H19.9.30	累計 H19.7.1～ H19.9.30		累計 H19.7.1～ H19.9.30
営業収益	売上高	128,694	89,875	91,225	95,298	168,300	168,300	+30.8%	128,694
営業費用	売上原価	77,899	77,769	79,719	89,616	99,529	99,529	+27.8%	77,899
	(注1)販売費及び一般管理費	12,685	14,301	14,463	15,866	15,799	15,799	+24.5%	12,685
	営業利益または営業損失()	38,109	2,195	2,957	10,184	52,971	52,971	+39.0%	38,109
営業外収益		57	28	64	33	14	14	75.4%	57
営業外費用		518	506	455	446	441	441	14.9%	518
	経常利益または経常損失()	37,648	2,674	3,348	10,597	52,544	52,544	+39.6%	37,648
特別利益		-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失		-	-	-	-	-	-	-	-
	税引前四半期(当期)純利益 または純損失()	37,648	2,674	3,348	10,597	52,544	52,544	+39.6%	37,648
法人税、住民税		730	730	730	944	884	884	+21.1%	730
	四半期(当期)純利益 または純損失()	36,917	3,405	4,079	11,541	51,660	51,660	+39.9%	36,917
	期中平均株式数	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	-	6,245 株
	1株当たり四半期(当期)純利益 または純損失()	5,911 円	545 円	653 円	1,848 円	8,272 円	8,272 円	+2,361 円	5,911 円
	(注1)潜在株式調整後1株当 り四半期(当期)純利益	5,191 円	-	-	-	7,303 円	7,303 円	+2,112 円	5,191 円

(注1) 最終損益が損失となる期間については記載を省略しております。

(2) 貸借対照表 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	
		第1四半期末 H18.9.30	第2四半期末 H18.12.31	第3四半期末 H19.3.31	第4四半期末 H19.6.30	第1四半期末 H19.9.30	
(資産の部)	流動資産	現金預金	75,390	61,536	48,911	18,780	52,461
		その他	13,604	12,376	18,231	15,606	22,666
		流動資産合計	88,995	73,912	67,143	34,386	75,128
	固定資産	有形固定資産	269,408	269,876	267,414	274,491	281,909
		無形固定資産	2,461	2,346	2,431	2,296	2,161
		投資その他の資産	69,647	71,733	76,520	77,537	80,864
	固定資産合計	341,517	343,956	346,367	354,326	364,936	
	資産合計	430,513	417,869	413,511	388,713	440,064	
(負債の部)	流動負債		52,832	41,230	44,389	39,446	43,414
	固定負債		84,558	86,921	83,484	75,171	70,894
	負債合計		137,390	128,151	127,873	114,617	114,308
(純資産の部)	株主資本	資本金	331,000	331,000	331,000	331,000	331,000
		資本剰余金	68,916	68,916	68,916	68,916	68,916
		資本準備金	107,293	110,698	114,778	126,319	74,659
		利益剰余金					
		繰越利益剰余金					
		株主資本合計	292,622	289,217	285,137	273,596	325,256
	新株予約権	新株引受権	500	500	500	500	500
	純資産合計	293,122	289,717	285,637	274,096	325,756	
	負債・純資産合計	430,513	417,869	413,511	388,713	440,064	
	発行済株式総数	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	
	1株当たり純資産	46,857 円	46,312 円	45,658 円	43,810 円	52,083 円	

(3) 株主資本等変動計算書 (平成 19 年 7 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日、単位：千円、千円未満は切り捨てて表示)

項目	株主資本				新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	新株引受権	
		資本準備金	その他利益剰余金			
平成 19 年 6 月 30 日残高	331,000	68,916	126,319	273,596	500	274,096
第 1 四半期中の変動額 四半期純利益			+51,660	+51,660		
第 1 四半期中の変動額の合計			+51,660	+51,660		+51,660
平成 19 年 9 月 30 日残高	331,000	68,916	74,659	325,256	500	325,756

(4) 貸借対照表および損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表および損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則および手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している重要な会計方針等は「会社内容説明書 第5経理の状況 (5) 個別注記表 重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。事業年度の貸借対照表および損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則および手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

固定資産の減価償却の方法	各四半期の減価償却費は年間償却見積額の4分の1相当額を計上しています。
経過勘定項目	未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は、資産および負債に計上せず期間費用として処理しています。
税金の計上基準	法人税、住民税および事業税の年間見積り額の4分の1相当額を計上しています。
消費税等の会計処理	仮払消費税等および仮受消費税等は、相殺のうえ、差額を流動資産または流動負債として計上しています。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書および株主資本等計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

(5) 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法を採用しています。なお、主な耐用年数は以下のとおりです。
建物:17～18年、構築物:15～20年、車両運搬具:4～6年、工具器具備品:3～8年
(会計方針の変更) 当事業年度より、法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降取得の有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する方法により、減価償却費を計上しております。これによる損益に与える影響は軽微です。

(2) 無形固定資産 定額法を採用しています。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しています。
均等償却によっています。

(3) 長期前払費用 定額法を採用しています。

2. リース取引の処理方法

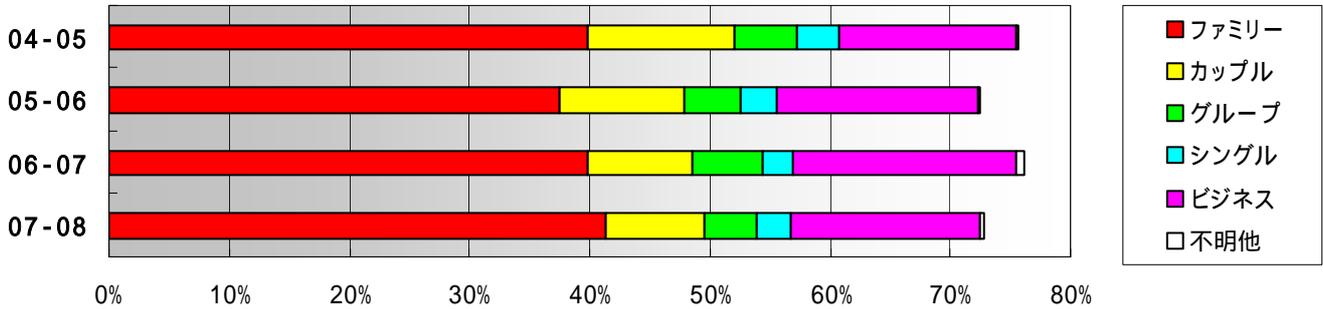
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

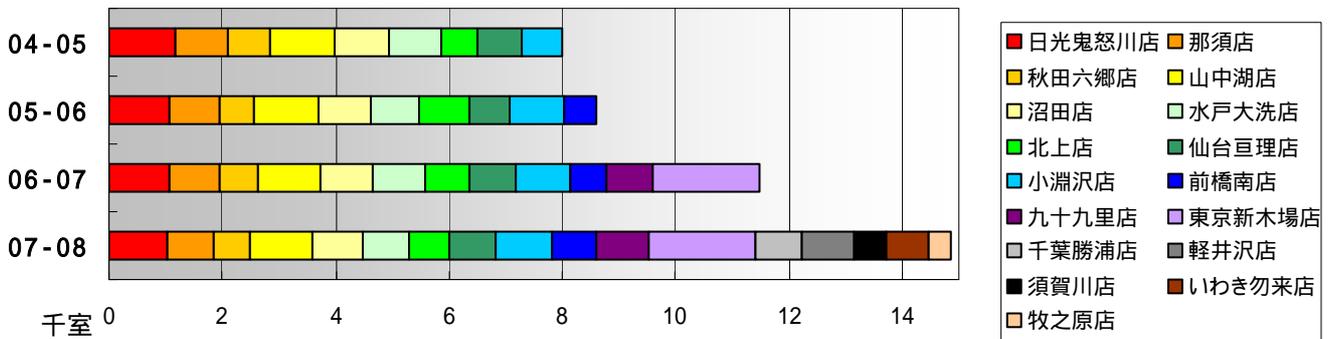
第14期第1四半期（平成19年7月1日～9月30日）の業績の概況

客室稼働率(全店通算、構成内訳)の推移（平成19年7月1日～9月30日）



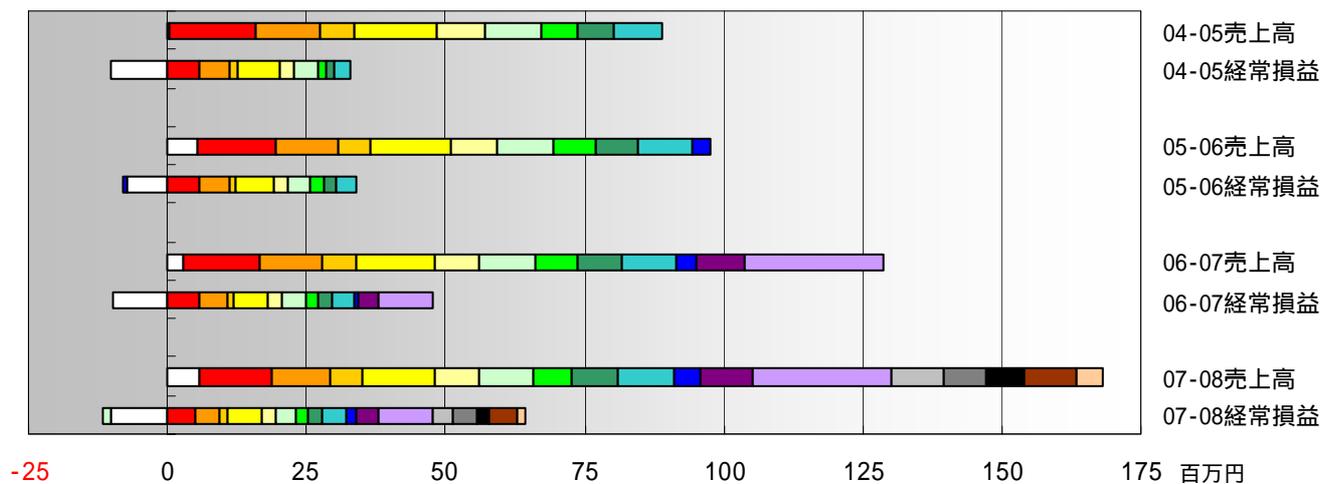
- ・オープン直後の5店舗の影響もあり、前年同期に比べ3ポイント以上減少しました（76.1 → 72.8%）
- ・前年度に比べ、ファミリー客が増加し、ビジネスが減少しています。

利用客室数(全店合計、店舗別内訳)の推移（平成19年7月1日～9月30日）



- ・既存店のうち、1号日光鬼怒川店～7号北上店は前年同期を下回り、仙台亘理店以降は上回りました。

売上高・経常損益(全社合計、部門別内訳)の推移（平成19年7月1日～9月30日）



- ・売上高は、新規店舗が増えたため、前年同期に比べ大幅に増加しました（+30.8%）
- ・経常利益は、千葉勝浦店・軽井沢店・いわき勿来店などの新規店舗が好調だったため、前年同期に比べ大幅に増加（+39.6%）しました。

部門別内訳 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	当年度	前年同期比	前年度
		第1四半期 H18.7.1～ H18.9.30	第2四半期 H18.10.1～ H18.12.31	第3四半期 H19.1.1～ H19.3.31	第4四半期 H19.4.1～ H19.6.30	第1四半期 H19.7.1～ H19.9.30	累計 H19.7.1～ H19.9.30		累計 H18.7.1～ H18.9.30
本社	売上高	2,981	2,634	5,565	3,356	5,708	5,708	+91.5%	2,981
	経常損益	9,929	11,933	9,022	12,802	10,306	10,306	-	9,929
日光鬼怒川店	売上高	13,730	8,392	7,067	7,458	13,121	13,121	4.4%	13,730
	経常損益	5,562	708	79	363	5,040	5,040	9.4%	5,562
	客室稼働率	60.8%	52.2%	42.5%	47.4%	59.8%	59.8%	1.0D	60.8%
那須店	売上高	11,209	5,437	5,237	5,948	10,273	10,273	8.4%	11,209
	経常損益	5,168	100	69	357	4,413	4,413	14.6%	5,168
客室稼働率	79.8%	55.3%	47.1%	60.3%	73.1%	73.1%	6.7D	79.8%	
秋田六郷店	売上高	6,160	3,307	2,361	3,495	5,857	5,857	4.9%	6,160
	経常損益	1,301	1,399	1,112	686	1,419	1,419	+9.1%	1,301
客室稼働率	62.5%	45.8%	34.4%	42.6%	56.1%	56.1%	6.4D	62.5%	
山中湖店	売上高	13,875	8,494	8,478	7,561	13,193	13,193	4.9%	13,875
	経常損益	6,091	1,830	847	1,404	6,204	6,204	+1.9%	6,091
客室稼働率	86.4%	70.8%	68.3%	67.1%	85.6%	85.6%	0.8D	86.4%	
沼田店	売上高	8,063	6,890	7,785	6,052	7,961	7,961	1.3%	8,063
	経常損益	2,481	1,139	1,911	304	2,362	2,362	4.8%	2,481
客室稼働率	82.7%	84.5%	93.7%	78.4%	81.1%	81.1%	1.6D	82.7%	
水戸大洗店	売上高	10,252	6,742	6,036	5,889	9,486	9,486	7.5%	10,252
	経常損益	4,390	1,135	558	519	3,723	3,723	15.2%	4,390
客室稼働率	82.3%	80.1%	68.2%	70.2%	74.9%	74.9%	7.4D	82.3%	
北上店	売上高	7,309	4,987	4,248	4,184	6,974	6,974	4.6%	7,309
	経常損益	2,084	645	396	1,452	2,058	2,058	1.2%	2,084
客室稼働率	72.1%	67.2%	53.9%	50.4%	64.7%	64.7%	7.4D	72.1%	
仙台亘理店	売上高	7,959	5,481	5,354	5,600	8,370	8,370	+5.2%	7,959
	経常損益	2,382	422	142	36	2,685	2,685	+12.7%	2,382
客室稼働率	73.6%	69.1%	71.9%	69.8%	74.0%	74.0%	+0.4D	73.6%	
小淵沢店	売上高	9,972	6,586	6,813	6,584	10,262	10,262	+2.9%	9,972
	経常損益	4,145	740	921	1,045	4,366	4,366	+5.3%	4,145
客室稼働率	86.2%	83.1%	88.1%	84.5%	89.3%	89.3%	+3.1D	86.2%	
前橋南店	売上高(運営受託料)	3,695	3,601	3,278	3,345	4,688	4,688	+26.9%	3,695
	経常損益	816	308	75	112	1,815	1,815	+122.4%	816
客室稼働率	58.9%	72.4%	71.6%	71.9%	72.0%	72.0%	+13.1	58.9%	
九十九里店	売上高	8,720	5,653	6,081	5,782	9,209	9,209	+5.6%	8,720
	経常損益	3,565	474	884	714	3,819	3,819	+7.1%	3,565
客室稼働率	73.6%	77.6%	83.1%	76.7%	82.3%	82.3%	+8.7D	73.6%	
東京新木場店	売上高	24,765	21,667	21,566	19,671	25,213	25,213	+1.8%	24,765
	経常損益	9,606	5,549	5,761	3,579	9,809	9,809	+2.1%	9,606
客室稼働率	89.1%	88.3%	88.6%	83.6%	89.6%	89.6%	+0.5D	89.1%	
千葉勝浦店	売上高	-	-	1,351	5,832	9,229	9,229	-	-
	経常損益	-	93	1,739	1,332	3,606	3,606	-	-
客室稼働率	-	-	73.5%	69.6%	72.8%	72.8%	-	-	
軽井沢店	売上高(運営受託料)	-	-	-	1,948	7,759	7,759	-	-
	経常損益	19	83	872	3,354	4,335	4,335	-	19
客室稼働率	-	-	-	52.7%	76.8%	76.8%	-	-	
須賀川店	売上高	-	-	-	2,585	6,699	6,699	-	-
	経常損益	-	84	880	637	2,090	2,090	-	-
客室稼働率	-	-	-	36.3%	54.1%	54.1%	-	-	
いわき勿来店	売上高	-	-	-	-	9,366	9,366	-	-
	経常損益	-	-	-	379	5,233	5,233	-	-
客室稼働率	-	-	-	-	67.9%	67.9%	-	-	
牧之原店	売上高	-	-	-	-	4,863	4,863	-	-
	経常損益	-	-	-	339	1,340	1,340	-	-
客室稼働率	-	-	-	-	46.6%	46.6%	-	-	
金沢内灘店	売上高	-	-	-	-	61	61	-	-
経常損益	-	-	-	-	1,342	1,342	-	-	
蕪崎店	経常損益	-	-	-	-	40	40	-	-
土岐店	経常損益	-	-	-	-	90	90	-	-
全社合計	売上高	128,694	89,875	91,225	95,298	168,300	168,300	+30.8%	128,694
	経常損益	37,648	2,674	3,348	10,597	52,544	52,544	+39.6%	37,648
	客室稼働率	76.1%	70.9%	68.0%	65.1%	72.8%	72.8%	3.3D	76.1%

- ・既存店の売上高については、**日光鬼怒川店～北上店**が減少、**仙台亘理店**以降は増加しました。
- ・経常利益については、既存店は**(日光鬼怒川店～東京新木場店)**は全体で微増(47,597 47,719千円)、新規店舗は好調だった**千葉勝浦店・軽井沢店・いわき勿来店**を含め、全店黒字となりました。

第14期の売上高および利益の予測について

(単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別 第13期 通期実績 H18.7.1～ H19.6.30	第14期				
		第1四半期 実績 H19.7.1～9.30	第2四半期 予想 H19.10.1～12.31	第3四半期 予想 H20.1.1～3.31	第4四半期 予想 H20.4.1～6.30	通期予想 H19.7.1～ H20.6.30
売上高	405,094	168,300	116,700	120,000	130,000	535,000
経常損益	21,027	52,544	9,544	8,000	15,000	20,000
当期純損益	17,890	51,660	10,660	9,000	17,000	15,000

売上高については、年内オープン予定の「金沢内灘店」「荻崎店」に加え、来年度内に数店舗のオープンを予定しているため、5億円を超える見通しです。ただし、利益については、新規オープンの店舗が増え、出店関連費用の増加が見込まれるため、今年度を下回ることを予想しています。新規店舗を早期に軌道に乗せて利益を押し上げ、今年度を上回るよう努めたいと考えています。

資金および借入金の状況

(1) 現金および預金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	第13期	第13期	第13期	第13期	第14期
		第1四半期 H18.7.1～9.30	第2四半期 H18.10.1～12.31	第3四半期 H19.1.1～3.31	第4四半期 H19.4.1～6.30	第1四半期 H19.7.1～9.30
現金および預金の増減額		+22,270	13,854	12,625	30,131	+33,681
現金および預金の四半期首残高		53,120	75,390	61,536	48,911	18,780
現金および預金の四半期末残高		75,390	61,536	48,911	18,780	52,461

(2) 短期借入金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	第13期	第13期	第13期	第13期	第14期
		第1四半期 H18.7.1～9.30	第2四半期 H18.10.1～12.31	第3四半期 H19.1.1～3.31	第4四半期 H19.4.1～6.30	第1四半期 H19.7.1～9.30
短期借入金の増減額		-	-	-	-	-
短期借入金の四半期首残高		-	-	-	-	-
短期借入金の四半期末残高		-	-	-	-	-

(3) 長期借入金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示) 1年以内返済予定額を含みます。

科目	期別	第13期	第13期	第13期	第13期	第14期
		第1四半期 H18.7.1～9.30	第2四半期 H18.10.1～12.31	第3四半期 H19.1.1～3.31	第4四半期 H19.4.1～6.30	第1四半期 H19.7.1～9.30
長期借入金の増減額		11,385	10,964	7,134	6,991	6,717
長期借入金の四半期首残高		136,753	125,368	114,404	107,270	100,279
長期借入金の四半期末残高		125,368	114,404	107,270	100,279	93,562

借入金の減少は、約定返済によるものです。

(4) 投資その他の資産の内訳 第14期第1四半期末(平成19年9月30日)時点(千円未満は切り捨てて表示)

44,937千円	… 借上直営店における差入れ保証金(契約満了時返済)
28,250千円	… 「軽井沢店」における建設協力金(10年均等償却)
3,966千円	… 借地直営店における借地権利金(20年均等償却)
2,500千円	… 長期性預金
1,210千円	… 取引信用金庫などへの出資金
合計 80,864千円	

今後の事業展開と出店計画について

「金沢内灘店」がオープン

予定通り、10月1日にオープンしました。

「葦崎店」のオープン予定日が決定

現在建築工事中の「葦崎店」のオープン予定日が12月20日（木）に決まり、予約受付を開始しています。

「土岐店」の出店が決定

すでにお知らせしたとおり、9月初めに「土岐店」の出店契約がまとまり、来春オープンの予定で工事が始まっています。なお、「東京新木場店」「千葉勝浦店」「須賀川店」「いわき勿来店」「牧之原店」「葦崎店」と同様、業務提携先である（株）リサ・パートナーズとの共同プロジェクトによる出店です。

その他の出店計画

上記に加え、来春にかけて複数のオープンがほぼ決まっており、現在最終的な作業を進めているところです。

書籍「旅籠屋 孤軍奮闘中！」出版

9月初旬、創英社/三省堂書店より、「旅籠屋 孤軍奮闘中！」(税込み価格:1,365円、ISBN:978-4-88142-179-6)が出版されました。日本に先例のないロードサイドホテル「ファミリーロッジ旅籠屋」の誕生から現在までの思いや苦労話を率直に紹介しています。全国の大型書店で販売中です。

店舗にセキュリティシステムを導入

店舗の増加にともない、不測の事態に備えるため、セコムと契約し、全店舗にセキュリティシステムを導入することになりました。10月より順次工事を行い、遅くとも年内に運用開始の予定です。

広告宣伝、パブリシティ

9月20日、日本経済新聞のニュースサイト「NIKKEI NET」で「ファミリーロッジ旅籠屋」が詳しく紹介され、当社のサイトにも1万件近くのアクセスがありました。

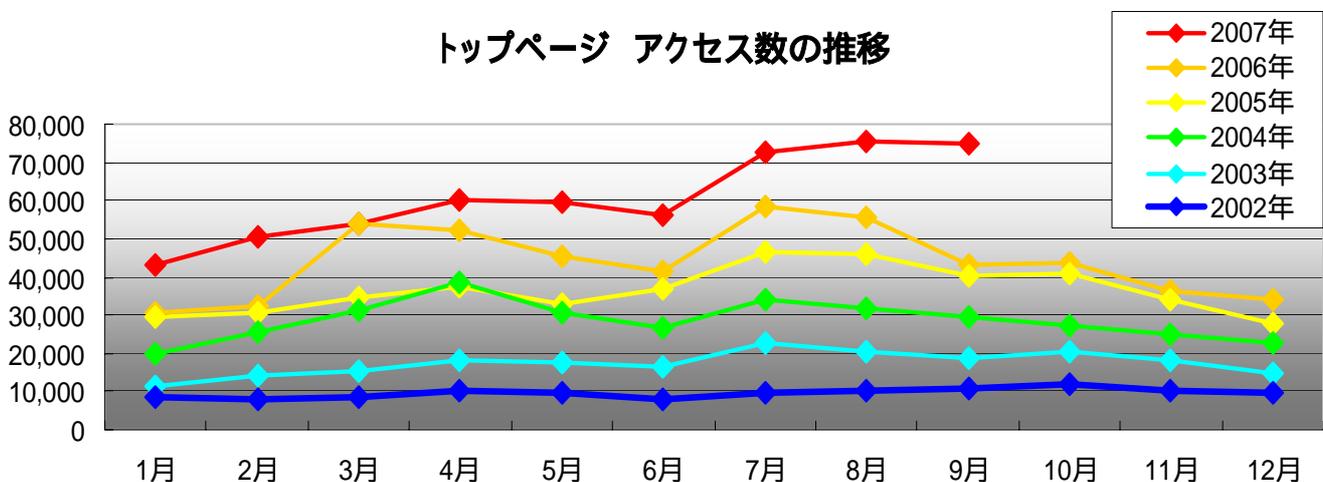
また、11月上旬発売の「日経トレンドィ」でも高速道路SA・PAで計画中の宿泊施設として紹介される予定です。なお、ホームページへのアクセス数の推移は以下のとおり。



「金沢内灘店」外観



トップページ アクセス数の推移



以上